

子どもの将来とキャリア形成に関するアンケート調査

調査票

単純集計結果

まず最初に、あなたご自身についてうかがいます

問1 あなたの性別をお答えください。(〇は1つ)

1 男性	51.2%	2 女性	48.8%
------	-------	------	-------

問2 現在お住まいの地域をお答えください。(〇は1つ)

1 市街地（家屋や商業施設が集まった土地）	55.8%	3 その他（	）	1.2%
2 郊外（市街地に隣接した地域）	43.0%			

問3 あなたの年齢をお答えください。(〇は1つ)

1 30～34 歳	15.0%	4 45～49 歳	17.0%
2 35～39 歳	17.9%	5 50～54 歳	14.7%
3 40～44 歳	16.5%	6 55～59 歳	18.9%

問4 あなたの職業をお答えください。(〇は1つ)

1 正社員	46.3%	4 専業主婦・主夫	19.8%	
2 自営業	8.9%	5 無職	0.7%	
3 パート・アルバイト・非常勤・契約社員・派遣社員・ 自営手伝い	23.2%	6 その他（	）	1.1%

→ 次ページ問9へお進みください

【問4で「1 正社員」「2 自営業」「3 パート・アルバイト・非常勤・契約社員・派遣社員・自営手伝い」とお答えの方に】

問5 あなたの勤務先の業種についてお答えください。(〇は1つ)

1 建設業	7.2%	7 飲食店、宿泊業	3.1%	
2 製造業	19.7%	8 医療、福祉	8.5%	
3 情報通信業	4.8%	9 教育、学習支援業	4.9%	
4 運輸業	4.7%	10 サービス業	14.3%	
5 卸売・小売業	12.9%	11 公務	7.0%	
6 金融・保険業、不動産業	7.8%	12 その他（	）	5.2%

問6 あなたの現在の職種についてお答えください。(〇は1つ)

1 専門的・技術的職業（教師・看護師・エンジニア・デザイナーなど）	24.7%	
2 管理的職業（会社や役所などで課長・部長以上）	15.3%	
3 事務的職業（会社や役所での一般事務・経理、内勤の営業など）	21.6%	
4 販売の職業（小売店やコンビニなどでの販売や外勤のセールス、不動産売買など）	11.6%	
5 サービスの職業（接客サービス、調理師、理容師・美容師、パチンコ店店員など）	9.5%	
6 保安の職業（自衛官・警察官・消防員や警備など）	1.1%	
7 農林漁業の職業	0.8%	
8 運輸・通信の職業（鉄道運転、自動車運転など）	3.8%	
9 生産工程・建設・軽作業などの仕事（工場のオペレーターや組立工、電気工事、軽作業など）	8.7%	
10 その他（	）	2.7%

問7 勤務先の従業員数についてお答えください。(○は1つ)

1 29人以下	37.5%	5 300～499人	4.8%
2 30～49人	7.1%	6 500～999人	7.8%
3 50～99人	10.3%	7 1000人以上	19.9%
4 100～299人	12.6%		

問8 あなたは、将来職業生活から引退した後の老後の生活について具体的に計画していることはありますか。ある場合は具体的な内容もお答えください。(○は1つ)

1 ある(具体的に)	10.3%	2 ない	89.7%
-------------	-------	------	-------

【全員の方に】

問9 あなたは転職の経験がありますか。ある場合、現在の勤務先は何社目ですか。現在職業をお持ちでない方は、最後の勤務先は何社目でしたか。(○は1つ)

1 ある	63.1%	(アルバイト・自営なども含めてお答えください。ただし、学生時代のアルバイトは除きます)	2 ない	36.9%
平均 (3.4) 社目				

問10 あなたはどのような職業的な経験をしてきましたか。(○は1つ)

1 特定の分野で1つの仕事を専門的に長く経験してきた	35.9%
2 特定の分野でいろいろな仕事をたくさん経験してきた	26.0%
3 いろいろな分野で1つの仕事を専門的に長く経験してきた	5.3%
4 いろいろな分野で様々な仕事を経験してきた	31.0%
5 その他 ()	1.8%

問11 あなたの最終学歴をお聞かせください。(○は1つ)

1 大学院	2.4%	5 高校	37.5%
2 大学	32.2%	6 中学校	2.1%
3 短大・高専	15.5%	7 その他 ()	0.1%
4 専門・各種学校	10.3%		

問12 あなたの世帯全体の最近1年間のおおよその税込み年収をお聞かせください。(○は1つ)

1 100万円未満	1.0%	8 700～800万円未満	12.6%
2 100～200万円未満	1.2%	9 800～900万円未満	8.8%
3 200～300万円未満	4.1%	10 900～1,000万円未満	7.5%
4 300～400万円未満	9.4%	11 1,000～1,100万円未満	4.8%
5 400～500万円未満	12.3%	12 1,100～1,200万円未満	2.3%
6 500～600万円未満	14.8%	13 1200万円以上	8.2%
7 600～700万円未満	13.0%		

これからの若者・子どもについてうかがいます

問 13 以下の当てはまる箇所に、あなたのお子さんの人数をご記入ください。同居・別居を問わず
すべてのお子さんについてお答えください。

内訳 最上段:1人 中段:2人 下段:3人以上 の子どもがいる割合 単位%

	乳幼児	小学生	中学生	高校生	専門学校 各種学校	短大 高専	大学生 大学院	就職 求職中	その他
男	14.4	17.0	11.5	9.5	2.6	0.8	7.7	12.2	1.4
	3.0	3.8	0.7	0.4	0.1	0.0	0.7	6.2	0.3
	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1.1	0.0
女	13.5	17.5	8.0	8.5	1.7	1.1	6.9	14.4	4.2
	2.3	3.3	0.3	0.5	0.0	0.0	0.8	4.4	0.6
	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.2

問 14 あなたは、お子さんの将来についてどのようになってほしいと望んでいますか（または、お子さん
が小さい頃、どうなってほしいと望んでいましたか）。それぞれの項目についてお気持ちに近い
ものをお選びください。（○はそれぞれ1つずつ） 単位%

	かなり当てはまる	やや当てはまる	どちらとも言えない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
(○はそれぞれ1つずつ)					
(1) 職業に役立つ何らかの資格を取ってほしい	42.7	40.0	9.6	2.3	0.9
(2) 子どもの望む職業に就いてほしい	58.5	35.2	5.4	0.4	0.4
(3) 親の希望する職業に就いてほしい	1.4	11.9	37.2	29.8	19.7
(4) アルバイトでもいいからとにかく働いてほしい	13.6	18.7	27.8	21.8	18.1
(5) 手に職をつけてほしい	30.9	44.6	20.0	3.2	1.3
(6) 社会的な地位や信用のある職業に就いてほしい	12.1	35.5	38.5	9.9	3.9
(7) 安定した職業に就いてほしい	38.0	44.3	14.5	2.0	1.2
(8) 専門職に就いてほしい	15.5	34.6	41.7	6.2	2.0
(9) 家業や親の職業を継いでほしい	1.3	2.5	14.7	19.2	62.3
(10) 自分で独立して生計を立ててほしい	38.8	30.3	21.4	5.6	4.0
(11) 収入の多い職業に就いてほしい	11.7	39.4	39.6	5.9	3.4
(12) 世の中の役に立つような仕事をしてほしい	21.4	45.8	28.5	3.1	1.2
(13) 特に考えていない	1.0	3.4	28.1	23.4	44.2

問 15 あなたのご家庭での子どもとの接し方についてお答えください（または、お子さんが小さい頃どうであったかをお答えください）。（○はそれぞれ1つずつ）

単位%

	かなり当てはまる	やや当てはまる	どちらとも言えない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
(○はそれぞれ1つずつ)					
(1) しつけは厳しい方だ	8.8	41.7	34.3	14.0	1.1
(2) 家庭の雰囲気は明るい	29.9	53.3	14.5	2.1	0.2
(3) 子どもには家の手伝いをさせている	14.3	46.7	24.3	12.5	2.1
(4) 学校での出来事を家族で話し合っている	18.8	53.0	20.7	5.2	2.2
(5) 世の中や社会について家族で話し合っている	9.6	45.7	30.7	11.6	2.4
(6) 親の仕事や子どもの将来について話し合っている	8.2	43.4	32.5	12.9	2.9
(7) 子どもを叱ることが多い	9.1	37.7	33.0	17.7	2.6
(8) 規則正しい生活を送らせている	14.9	46.1	26.8	10.9	1.3
(9) 子どもの学校や塾の成績を重視している	4.1	25.1	38.1	23.2	9.5
(10) 子どもの気持ちは分かっている方だ	4.7	43.3	45.9	5.6	0.5
(11) 子どもの自主性を尊重している	12.5	56.9	27.4	2.9	0.3
(12) 子どもの健康を重視している	49.3	44.3	6.1	0.1	0.1

問 16 子どもが将来自立した職業生活を送れるようにするために、家庭ではどのようなことが必要だと思いますか。（○はそれぞれ1つずつ）

単位%

	かなり必要	やや必要	どちらとも言えない	あまり必要でない	全く必要でない
(○はそれぞれ1つずつ)					
(1) 基本的な生活習慣を身につけさせること	74.6	23.3	2.0	0.0	0.0
(2) 自分のことは自分でさせること	68.8	29.8	1.3	0.0	0.0
(3) 学習習慣を身につけさせること	31.8	52.8	13.9	1.4	0.1
(4) 責任感や忍耐力・根気を養うこと	60.3	36.9	2.7	0.1	0.0
(5) 時間やルールを守るようにしつけること	69.8	28.3	1.8	0.1	0.0
(6) 家の手伝いをさせること	27.5	52.8	17.6	2.0	0.1
(7) 親が働く姿を見せること	30.6	43.9	21.9	3.3	0.3
(8) 子どもの将来についての会話を心がけること	21.7	50.5	25.4	2.1	0.3
(9) 学校の先生と密に連絡をとること	6.4	29.5	47.7	13.8	2.7

学校におけるキャリア教育についておうかがいします

問 17 あなたは学校で行われる進路に関する指導について、現在どのようなことを期待していますか。

特に期待しているものを3つお答えください。(○は3つ)

	選択率
1 自分の個性や適性を理解するための指導	52.5%
2 進学先の教育内容や特色についての指導	11.2%
3 入試の制度や仕組みについての指導	6.9%
4 受験のための補習授業	6.2%
5 指定校推薦枠確保のための働きかけ	1.7%
6 産業や職業の種類や内容を知り、将来の進路を考える指導	38.5%
7 労働市場の現況および将来予測	2.0%
8 学ぶことや働くことの意義を考えさせる指導	54.2%
9 適切な進路選択の考え方や方法についての指導	23.0%
10 進路に関する情報の入手とその利用の仕方に関する指導	13.4%
11 将来の生き方や人生設計に関する指導	25.9%
12 希望する進学先に合格する可能性の判定	5.5%
13 希望する進学先に合格するための学力の向上	14.9%
14 社会人に必要なモラルやマナー教育	41.3%
15 その他 ()	0.5%

問 18 以下にあげた項目は、いわゆる「キャリア教育」として一般に行われている授業内容です。あなたが、これからの子どもたちに重要だと思うものを3つ選んでお答えください。(○は3つ)

	選択率
1 身近な産業や職業についての調査	25.4%
2 職場見学や職場体験学習	65.2%
3 進学先の学校の調査や体験入学	27.4%
4 社会人や職業人の講話・講演	36.0%
5 進学先の先生の講話	2.8%
6 卒業生の体験発表会	28.1%
7 校長先生や担任の先生などの体験談	3.3%
8 教科と仕事を結びつけた授業	36.8%
9 職業興味や適性などの自己理解のためのテスト	36.0%
10 パソコンやインターネットによる進路情報の提供	15.8%
11 キャリアカウンセリングなどの進路相談	20.8%

問 19 現在、国では、中学生に5日以上職場体験ができるようにする政策を行っています。これについて以下の問にお答えください。

(1) 中学生が5日以上職場体験を行うことについてどのようにお考えですか。(○は1つ)

1	とても 良いことだ	2	良いことだ	3	どちらとも 言えない	4	良いことでは ない	5	全く 良いことではない
	37.2%		45.1%		15.1%		1.8%		0.8%

(2) あなたは職場で中学生の職場体験を受け入れたことがありますか。(○は1つ)

1	ある	17.1%	2	ない	82.9%
---	----	-------	---	----	-------

(3) あなたは職場で職場体験を受け入れる場合、どのようにお感じになりますか。あてはまるものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

	選択率		選択率
1 対応・指導できる人員が少ない	45.4%	7 ケガをした場合の対応が難しい	23.7%
2 他のパート・アルバイトとの関係が難しい	3.0%	8 仕事の障害になる	12.0%
3 送り出し側の学校に対する対応が難しい	5.2%	9 良いことなので積極的に協力したい	48.2%
4 中学生にどう接して良いのかわからない	8.7%	10 その他 ()	5.9%
5 中学生に何をさせたら良いのかわからない	23.9%		
6 5日程度の職場体験でどのような効果があるのか分からない	22.5%		

問 20 あなたは、これからの子ども達に学校でどのような力を身につけてほしいとお考えですか。身につけてほしいものの中から特に重要なものを3つ選んでお答えください。(○は3つ)

	選択率		選択率
1 読み書きなどの基礎的な学力	27.3%	15 他人とうまくやっていく力	14.1%
2 計算・計数などの基礎的な学力	16.7%	16 幅広い人間力	11.2%
3 受験に必要な学力	3.8%	17 効果的に意思疎通する力	2.1%
4 自他の理解能力	7.9%	18 協調性	21.1%
5 コミュニケーション能力	33.4%	19 自己表現力	10.5%
6 情報収集・探索能力	3.5%	20 責任感	26.5%
7 職業理解能力	0.7%	21 向上心・探究心	18.8%
8 役割把握・認識能力	2.3%	22 職業意識・勤労観	2.3%
9 計画実行能力	6.6%	23 社会人常識	13.7%
10 選択能力	0.4%	24 基本的なビジネスマナー	1.3%
11 課題(問題)解決能力	9.6%	25 I Tを使いこなす力	2.1%
12 忍耐力	19.0%	26 職業上、必要となる資格	2.3%
13 集中力	7.7%	27 語学力	3.1%
14 人を思いやる力	33.0%	28 その他 ()	0.5%

問 21 子どもたちの将来や職業について、中立的な立場から相談ののってくれる機関や専門家がいたら相談してみたいと思いますか(または、お子さんが小さい頃、相談したいと思いませんか)。

1	ぜひ相談 してみたい	2	機会があれば 相談してみたい	3	現在のところあまり 相談したいと思わない	4	全く 相談したいと思わない
	11.4%		48.6%		35.0%		5.0%

社会に出てくる若者について社会人としてのあなたのご意見をうかがいます

問 22 新たに社会に出てくる若者に求められる能力・資質のうち、最近特に不足していると思われるものはどんなことですか。特に不足していると思われるものを3つ選んでお答えください。(○は3つ)

選択率		選択率	
1 基礎的な知識や学力	12.1%	10 自分の意見を的確に伝える能力	15.9%
2 他者への配慮や思いやり	38.6%	11 論理的にものごとを考える能力	4.9%
3 集団や組織の人々とのコミュニケーション	32.7%	12 アイデアや新しいことを創造的に生み出す能力	5.9%
4 計画を立てて実行する能力	6.1%	13 状況の変化に柔軟に対応する能力	23.2%
5 主体的に判断する能力	13.8%	14 新しい知識・経験を身につける能力	2.6%
6 課題を設定し解決する能力	6.7%	15 情報を収集・選択・活用する能力	2.6%
7 基礎的な体力	5.3%	16 あいさつや受け答えが正しくできる能力	38.5%
8 マナーや時間を守るなどの一般常識	47.7%	17 指示されたことを的確にこなす能力	6.3%
9 道徳心や公共心などの社会性	32.1%	18 その他 ()	1.7%

問 23 若者の資質・能力の育成はどこで行うべきだと思いますか。各項目についてもっともあてはまると思うものをひとつずつお答えください。(○はそれぞれ1つずつ)

	単位%			
	家 庭	学 校	職 場	地 域
(○はそれぞれ1つずつ)				
(1) 基礎学力	2.9	96.9	0.2	0.0
(2) 基本的な生活習慣	98.5	1.0	0.3	0.2
(3) コミュニケーション能力	18.6	51.6	7.8	22.0
(4) 基本的な職業能力	2.2	7.1	89.6	1.1
(5) 人格形成	81.4	8.4	2.4	7.8

【問 24 と問 25 は、1 ページ問 4 で「1 正社員」「2 自営業」「3 パート・アルバイト・非常勤・契約社員・派遣社員・自営手伝い」とお答えの方に（それ以外の方は次ページ問 26 へおすすみください）

問 24 あなたは職場で、学校教育におけるいわゆる「キャリア教育」に対して何らかの形で関わることはできますか。(○は1つ)

1 できる 18.6%	2 どちらとも言えない 51.2%	3 できない 30.2%
--------------------	--------------------------	---------------------

問 25 あなたの職場で、上記の「キャリア教育」に関連する職場体験学習や職場見学などの申し込みがあった場合には、どの程度受け入れることができますか。(○は1つ)

1 積極的に受け入れることができる	14.8%	4 あまり受け入れることができない	11.5%
2 少しは受け入れることができる	23.6%	5 全く受け入れることができない	9.4%
3 どちらとも言えない	23.1%	6 その時にならないとわからない	17.7%

【全員の方に】

若者に対する取組みについて地域住民としてのご意見をうかがいます

問 26 **現状で**、地域の子どもの将来に向けた取組みに対して、地域住民としてあなたはどの程度関わることができますか。(○は1つ)

1 積極的に関わることができる	6.2%	4 あまり関わることができない	22.9%
2 少しは関わることができる	43.6%	5 全く関わることができない	5.6%
3 どちらとも言えない	21.7%		

問 27 地域の子どもの将来に向けた取組みに対して、あなたは地域の住民として何ができるとお考えですか。あてはまるものをすべてお答えください。(○はいくつでも) 選択率

1 職場体験の場を提供する	14.4%	8 親どうしが話し合う	31.7%
2 勤労観・職業観を身につけさせる	8.2%	9 若者を支援するNPOを作る	2.9%
3 具体的な仕事の場面を見せ	19.4%	10 地域で若者を多く雇用する	5.2%
4 職場での規範や規律を教える	10.9%	11 働くことに限らず、若者が活躍できる機会を増やす	25.9%
5 将来の進路を考えさせる	9.0%	12 子どもが家族、友達、生徒以外の人と接する機会を増やす	50.6%
6 学校での勉強の大切さを教える	16.7%	13 自分の職業、仕事をわかりやすく紹介する	19.8%
7 子どもの遊び場所を提供する	17.9%	14 その他 ()	2.8%

問 28 仮にどのような条件が整ったら、地域の子どもの将来に向けた取組みにあなたは地域住民として関わることができますか。あてはまるものをすべてお答えください。(○はいくつでも)

	選択率		選択率
1 仕事に割く時間が少なくなったら	30.7%	6 自分の能力が発揮できそうだったら	28.1%
2 地域に受け皿となる施設があったら	32.9%	7 何らかの形で割り当てや分担が決められたら	25.1%
3 地域に知り合いができたら	12.2%	8 どのような条件整備がなされても難しい	
4 地域住民が関わる仕組みができたら	47.7%	(理由)	2.3%
5 自分の子どもの学校と関わりができたら	14.9%	9 その他 ()	1.7%

問 29 これからの若者や子どものために、地域にはどのような仕組みが必要ですか。あてはまるものをすべてお答えください。(○はいくつでも) 選択率

1 若者だけでなく、保護者も気楽に相談できる場所を設けること	48.2%
2 就職や進学に関する資料を図書館などで豊富に用意すること	11.4%
3 就職や進学に関する支援や相談を行う施設やセンターを設けること	30.2%
4 就職や進学に関する支援や相談を行う専門家を養成・配置すること	20.8%
5 地域で若者を支援するための知識や技術を学べる場所を作ること	30.5%
6 地域住民が互いに協力できるネットワークの仕組みを作ること	42.2%
7 地域に関わるためのコーディネートが行われる仕組みを作ること	14.4%
8 自分が地域に対してどのように貢献できるか分かる仕組みを作ること	28.1%
9 地域のニーズが分かる仕組みを作ること	21.8%
10 その他 ()	1.8%

今後の社会情勢とこれからの子どもや若者についてうかがいます

問 30 あなたは、今後の社会情勢についてどのようなお考えをお持ちですか。(○はそれぞれ1つずつ)

単位%

(○はそれぞれ1つずつ)	かなり当てはまる	やや当てはまる	どちらとも言えない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
(1) 人々の収入や財産の格差が拡大する	43.3	44.5	11.1	1.1	0.1
(2) 地域間の格差が拡大する	30.4	45.5	21.5	2.3	0.2
(3) パソコンなどが使いこなせる人とそうでない人の間で格差が広がる	28.4	44.9	21.3	5.1	0.4
(4) 日本の産業や技術が衰退し、貧しい国になる	5.3	22.4	46.6	22.3	3.4
(5) 日本の文化や気風が損なわれる	13.4	43.8	31.5	10.3	1.1
(6) 様々な面でグローバル化・国際化が進む	23.6	55.8	18.6	1.9	0.1
(7) 現在よりも良い社会になる	1.2	5.1	55.7	31.0	7.1
(8) 少子化や高齢化が進んでいく	60.7	33.9	4.2	0.9	0.3
(9) 様々な格差が固定化していく	22.5	50.7	23.9	2.7	0.1
(10) 現在よりも人々が協力し合える社会になる	1.0	4.8	43.2	41.5	9.5
(11) 地域社会や家庭の役割りがより重要になる	29.3	46.2	21.4	2.8	0.3

問 31 これからの子どもや若者の進路を取り巻く環境についてあなたはどのようなことを心配していますか。(○はそれぞれ1つずつ)

単位%

(○はそれぞれ1つずつ)	かなり心配している	やや心配している	どちらとも言えない	あまり心配していない	全く心配していない
(1) 将来の職業や進路に関する教育が重視されるようになる	7.9	38.3	41.8	11.3	0.7
(2) 子どもに基礎学力を身につけさせることが重要になる	18.5	47.4	22.9	10.5	0.8
(3) 今後もフリーターやニートの若者が増える	43.2	43.6	11.1	1.8	0.2
(4) 若者が定職に就くのがもっと難しくなる	33.4	40.4	19.3	6.4	0.4
(5) 若者の就職の問題が社会全体の問題に広がる	26.7	47.7	20.9	4.3	0.4
(6) 若者の結婚や出産がうまくいかなくなる	23.1	44.8	23.4	8.1	0.7

問 32 あなたご自身の価値観についておうかがいします。以下に示す単語のうち、あなたが大事にしたいと思う順に3つ選んで下の に1～28の数字でお答えください。必ず1位～3位まですべてお答えください。

1位 2位 3位
 (1位～3位まですべてお答えください)

1位の中での上位選択項目……	家庭 59.5%	健康 16.4%	平和 8.5%
2位 // ……	健康 33.5%	家族 16.3%	子ども 13.2%
3位 // ……	健康 22.8%	平和 20.7%	安定 10.8%

1位から3位までの間に1回でも選択された割合

1 家 族	81.2%	11 安 定	18.7%	21 信 仰	3.2%
2 財 産	11.0%	12 権 力	0.0%	22 冒 険	1.2%
3 雇 用	1.7%	13 承 認	0.1%	23 平 和	39.8%
4 平 等	2.2%	14 地 位	0.7%	24 援 助	0.6%
5 創 造	3.0%	15 気 楽	3.1%	25 子 ども	24.9%
6 習 慣	0.7%	16 協 力	5.3%	26 健 康	72.3%
7 時 間	9.3%	17 成 功	2.0%	27 故 郷	1.5%
8 地 域	1.7%	18 自 由	7.9%	28 独 立	0.9%
9 活 動	1.0%	19 余 暇	4.1%		
10 外 見	0.2%	20 名 誉	0.1%		

問 33 最後に、「子どもの将来」や「キャリア教育」についてのあなたのお考えをお聞かせください。どんなことでもかまいませんのでご自由にお書きください。

質問はこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒に入れて 2月5日(月) までにご投函ください。

労働政策研究報告書 No. 92

子どもの将来とキャリア教育・キャリアガイダンスに対する保護者の意識

発行年月日 2007年9月30日

編集・発行 独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

(編集) 研究調整部研究調整課 TEL:03-5991-5104

(販売) 研究調整部成果普及課 TEL:03-5903-6263

FAX:03-5903-6115

印刷・製本 有限会社 太平印刷

©2007 JILPT

*労働政策研究報告書全文はホームページで提供しております。

(URL:<http://www.jil.go.jp/>)

